



平成8年8月18日 大先輩が建立 〈中1回〜7回〉

労作教育の鬼
小田原 勇先生
嗚呼 小田原山に偲ぶ
(顕彰碑にはこのように刻まれている)

初代 教頭 小田原先生の顕彰碑



土浦中学校で、共に教鞭をとられたご縁で、尾崎先生は小田原先生を三顧の礼をもって迎えられた。それは、当時の中学校教育が、上級学校入学のための教育と化しているの、共に人間をつくる教育をしたいという願いからであった。その実践として行われたのが、労作教育である。指揮をとられた小田原先生は、教育の鬼と呼ばれた。小田原先生の魂が顕彰碑となって生き続け、いつまでも母校を見守ってくれることでしょう。

高 嶺

同窓会だより

第 19 号

平成9年8月17日
静岡県立磐田南高等学校
同窓会
印刷 総合印刷(株)大進堂



見中・磐田南高同窓会員の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、本校教育の振興・発展のために格別なご支援、ご協力を賜り心から御礼申し上げます。江間同窓会長とともに各支部総会に出席させていただく度に、皆様方から母校に寄せる熱き思いと期待、そしてご激励を頂き本当にありがとうございます。諸



皆様には、ますますお元気に活躍のことと拝察致します。母校及び同窓会に對しましては、日頃ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。本年も、恒例の八月の三日曜日に、第七十一回総会が盛大に開催されました。会場を広げても、なお溢れるほどに全国各地からご参集いただきました。当番年次の高二十八回生の英知



生徒は生き生き 目指すは文武両道

校長 柴田和洋

先輩あつての母校、本年も一生懸命頑張りますのでよろしく願っています。さて、平成九年度も順調にスタートし、校内は生き生きと活気に満ち溢れております。運動部の活躍では県高校総体に百数十名が出場し、

陸上、水球、空手が東海大会出場を決め全国大会を目指しています。弓道は5位、バドミントンはベスト8。野球部の活躍も注目、春季高校野球西部大会第3位、県大会ベスト8となり、夏の大会での活躍に夢が膨らんでいます。文化部では平成八年度生物部と地学部が鈴木梅太郎賞、自然観察部と地学部が山崎賞、県読書感想文コンクール県教育長賞など実り多き活躍でした。更に文武両道と心の教育による人間形成に一層力を入れて参る所存です。以上近況報告いたします。

とボランティア精神に支えられて、清さと深みの増した会でありました。この一年を顧みますと、故小田原勇初代教頭先生の顕彰碑が建立され、その除幕式が記念すべき第七十回総会の日に厳かに行われま

忘れまい建学の心 永遠なれ我が胸に

同窓会長 江間金作(高5回)

母校のますますの発展と同窓生皆様のご活躍、ご健勝を祈念申し上げます。あわせて一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

した。未永く母校の発展を見守っていただけではない。所・小田原山であります。後輩諸君に、母校の伝統と校訓を思い出し、ただ、何よりの心のよりどころとなることと確信致しております。旧正門前の尾崎楠馬先生顕徳之碑と合わせ、初代校長、初代教頭両先生の記念碑が建立されている学校は、全国でも稀有のこととあります。

●校章の由来●

遠州を中心に分布している一番高等な類と考えられているキク科植物に属する。平地にも生えるが粟ヶ岳八高山、秋葉山等の頂上近くに生え、市内では鶴ヶ池畔に生えている。9〜10月にかけて淡紅色の頭状花を開き、上品で良い香りを持っている。本校が遠州を中心に地道な力強い発展をするようにとの願いからこの植物の葉を校章に図案化した。昭和23年黒沢先生の提唱、河口先生の図案化によるものである。古来、旗、やり、かぶりものなどの白いふき飾りを「白熊」と呼び、この形状に花が似ていることから、はぐまが命名されたのである。



姉妹校マウンテンビュー高校を訪問(第3回)スタンフォード大学にて
3月20日〜4月1日 尾崎教育振興基金事業の一環として(関連記事5ページに掲載)

国内初の歴史的な学園に

国分寺という奈良時代からの歴史をしのぶことができる史跡と、教育の場である高校とが一体化すること。その歴史的文化的空間の中で、生徒たちが学び活動する素晴らしい素晴らしさを夢みます。史跡の保存、活用と教育環境の整備が切り離されることなく一体となって成されたとき、そこに現出される空間は、間違いなく国内初の「歴史的学園」となるでしょう。

国分寺は遠江国の文化・歴史形成の基

私は先来、森町在住である。在学時は、自転車・バス・電車を乗り継ぎ、磐田駅からは徒歩で通学した。史跡の碑を毎日見ていた私には、国分寺は親しみさえ覚える存在であった。この駅前通りが「天平通り」と名付けられたと聞いて、まさに素晴らしきかなである。



高16回 岩瀬 護

信仰軸の形成により 人心と産業を掌握

そこで、私は視点を換え、国分寺が遠江国の鎮護として祀られ、広く国内全域の信仰思想形成の総基点であったことに触れてみたい。

遠江国分寺跡は既に、昭和二十七年に国の特別史跡に指定されたが、これまでの発掘調査によりその全体像と貴重性が一層鮮明になった。これらについては、山下晃・中山正典・平野吾郎の三氏によって本紙第十六・十七・十八号に評述されている。

天平の 薨の上に

地域信仰軸の総基点は遠江国の鎮護・国分寺ではないかと、さらに推理は続いたのである。そもそも遠江国は、北から南へ山・平地・海で構成され、信

国分寺を基とした信仰軸形成の一例を挙げよう。国分寺の北直線上に杜山(豊岡村)、水の神の光明山(天竜市)、火の神の秋葉山(春野町)、龍頭山(同)、常光寺山(水窪町)などがきれいに配されている。また、国内一の穀倉地帯は太田川流域だが鬼門にあ

国分寺史跡の 広域的価値と わが母校の存在

実は昨年、私の地元・森町天宮の山郷遺跡の調査により、本宮山への遥拝所が発見された。これがかげとなり、本宮山の本宮(北)に対し、小国神社など代表的寺社の里宮群(南)が東西に並ぶなど、南北・東西の地域信仰軸の存在を推測させるに至った。

仰の方位軸を形成しやすかったかも知れない。古代・近代を通して信仰が人々の生活と共にあったことから、国府は施政の中心に豪族支配・民衆掌握と産業振興(米作)を据え、国分寺を信仰の原点とした。遠江国全域にわたる信仰ネットワークを形成し、民衆の思想統一を図ったと思われる。



防風堤の満開の桜の下で・昭和10年

わが青春の日々・・・懐かしい

62年前の入学記念 写真に紅顔の美少年

見中14回 伊藤 万司

希望に燃えた紅顔の美少年一五六名が見付中学へ入学したのは昭和十年四月四日であった。先輩達の手で造られた校庭西側の防風堤の満開の桜の下で入学記念写真を写した時は、カスリの着物に袴と運動靴の姿が誇らしげに思えた。

当時は一学年三組の編成で写真左側が甲組の級監小林寛先生、中央が中村末吉先生、右側が藤田義治先生である。防風堤一帯に植えられた松の

たることから、大日山を聖地として靈鷲山信仰の方位と定めている。この軸上に信仰軸発見の手掛かりとなった天宮神社が存在するのも偶然ではなからう。国分寺を核とした遠江国の信仰軸解明に向けた方位学(陰陽寮の占いによる風水)的分析は、まだ始まったばかりである。こうしてみると、国分寺は私たちの広い地域の文化・歴史の原点ともいえよ

う。最近、母校の校舎の建て替えの検討課題の一つに校地問題も俎に載ってきた。余りに貴重な国分寺のことも念頭におきご判断いただけたらと、切にお願いする次第である。

昭和六年四月に入学して五年の中学校生活をした。正門前の玉砂利、車回しの松、うす緑色の整った校舎、広いグラウンドと桜咲く防風堤、テニスコート、花壇、日本庭園、清流、プールなどが私たちの入学を祝ってくれているようであった。草創期の先輩達の大きな贈物であったとわかり感動して勉学に励んだ。私たちが芝の除草、栗山の開墾、柔剣道、マラソン、

遠足、水泳などに励み、牧野、寺田、杉浦のオリンピック選手の活躍に感動した。始業前と放課後の清掃は先生方も一緒にされて廊下や教室は鏡のように光っていた。登校すると、ゲートルと靴下をぬいで素足で学習した。光る廊下に素足が心地よかった。足の裏には大事なつぼがあり、少年時代にそこを刺激したことは健康上有効だったと感謝している。

光る廊下と素足 あ感触を忘れない

見中10回 鈴木 芳郎

校舎の改築が話題になってきており、文化財などの問題もあるが、先輩達が営々と築き上げてきたこの校地に美しく整った健康的な新校舎が完成して二十一世紀に活躍する有能な人材を育ててほしいと強く思う。

木も手を上げれば届く程の高さであったが、六十有余年を過ぎた現在当時の面影は全くないがこの松の木だけは少年時代の思い出を残し、見上げる程に成長している。五年間に級友十七名が転校したり退学をした。昭和十五年二月五日晴れて一三九名が卒業した。皇紀二六〇〇年の年であった。翌、昭和十六年に勃発した太平洋戦争には百パーセントの同級生が出征して三十二名が国の礎となり、戦争に明け暮れた青春であった。現在の生存者は六十九名、喜寿も間近であり三年後の卒業六十周年の同窓会総会には多くの友と出席し、二十一世紀の歓びの声を高らかにあげたいものである。

多様化する包装ニーズにお応えします。 多少に関らずお取り扱い致します。

Aoshima

青島ビニール株式会社

磐田市 中町220-5 TEL 0538-32-7378(代) FAX 35-5761 (県立磐田農業高校西門前)



Health & Science

磐田グランドホテル

磐田市 岩井2280 TEL 0538-34-1211 FAX 0538-36-1012

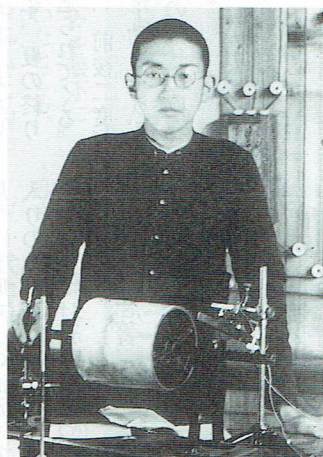
運転免許は

遠鉄磐田自動車学校

・普通・大特・大型・自二・けん引 磐田市 見付5015 TEL <0538> 32-7200(代)

わが母校は

山田宏さん・65年前



「回想」 喜寿を迎えた私

見中11回
山田 宏

昭和七年、入学して最初に心を打たれたのは、先輩の方々の汗で作ったと聞かされた50メートルプールと校庭西の防風堤でした。「労働教育」の一環として築かれた足跡を見て、深い感銘を受けると共に、「自分も見

萩野義次氏を悼む



磐城南高校第六代同窓会長、見中三回卒、萩野義次氏が逝去されて一年有余、まだ時々夢に見る。

氏は眼科医の長男だったが、その業を継ぐべき医大に入る前、一時早稲田大学、東京外語ロシア語科に学ぶという不羈奔放ぶり。大戦中は軍医として従軍、

見中3回
山内 克巳

この半年の間に同級生は七人死去。この中にはテレビ映像では世界的権威松山喜八郎氏、禅の日本の権威酒井得元師、元大阪大学教授新村舜治氏等がある。哀悼の情切なるものがある。



大竹節二君を偲ぶ

秀学院釋伯節不退位法要。平成八年九月二十九日七七日忌法要が相営まれました。大竹節二君は学校の歯科保健について特別に熱意を持って努力を重ねてまいりました。その大きな功績が認められ生前には勲五等雙光旭日章の栄誉を賜り、そ

見中6回
伊藤 修二郎



無条件に限りなく懐かしい

高19回
鈴木 幸子

昨年八月、次年度の慰霊祭の当番として、はぐま会館での慰霊祭に出席しました。磐田に住んでいる事もあり、門の外からはいつも

わが青春の日々・・・懐かしい

南高での学生生活「よかった」

高43回
福本 敬一郎

多くの卒業生は、母校に対してどのような思いを持っているのでしょうか？私にとっての南高はとて月並みですが「進学校」でした。私を含めてクラス

の後徒六位を賜りました。又、葬儀の折には皆様から頂戴いたしました御芳志を失禮とは存じながら、故人の意志により、学校保健会の運営に役立たせていただきました。温厚実直な大竹君を偲びつつ。

なつかしい自分の通った学校として見ていたのですが、門の中に入るのは何十年ぶりでした。一歩中に入った学校は、以外によそよしく私の知らない場所でした。記憶力の悪い私には、自分自身の通っていた当時の学校の全体を思い出す事はできないのですが、断片的に思い浮かぶ高校生活のい

いろいろな場面は数多くあります。門の中に入る事になった何十年の間、学校を外から眼にするたび、現実とはちがうその自分の中の風景を見ていたのです。八月以後、何度か学校を訪れる機会があり、現在の校内を見ているのですが、今でも一歩門の外に出て振り返った時みえるのは昔の学校なのです。

メイトのほとんどは自分の志望校というものがあつて、入学試験へ向けての準備をする場でした。今日、「偏差値教育の弊害」であるとか「詰めこみ教育」であるといった、現在の入試制度や学校制度について批判的な意見をマスコミを通じてよく耳にしますが、南高で過ごした三年間を思い起こしてみると、私はむしろ当時の（そしてきつと現在も）偏差値教育や高校の校風について肯定的に考えています。確かに高校の学習では暗記はなくてはならない事項が多

いですが、むしろこうした高校でこうした機会を得たことは感謝すべき事でしょう。幅広い知識を得る事は、同時に多くの考え方に触れる事ができます。それが、たとえ受験の為にあつても、です。そうした知識や考え方の積み重ねが、その人自身を作るのであり、そこから独創的な発想が生まれてくると思うのです。まったくの無から先天的な才能によって生まれる創造はすばらしいですが、だれしもそうした才能に恵まれてはいないものです。ですから、私は南高で学生生活を送った事



を「よかった」と思っています。特に高校に対して何か思い入れがあつて言っているのではありません。もともと過度な愛校心などないタイプですから、別に他の高校に行っても、それはそれで別の学生生活があつたでしょう。私はただ、進学校であつた南高で多くの知識を得、いろんな考え方をする学友から刺激を受け、またそれが今日の私自身にとって役に立っているから「よかった」と思っているのです。あなたの場合はどうでしょうか？

遠江国分寺七

総合建設業
緑のマーク 信頼の

小林建設(株)

磐田市見付6004
TEL 32-9175(代)
FAX 37-3686

割烹旅館・和風レストラン

大孫

磐田市見付天神社入口
Tel.0538-32-7328(代) Fax.0538-32-7329

総合建設業

儀

石川建設株式会社

磐田市今之浦5丁目1-1
TEL (0538) 36-0021

先輩の著書『般若心経の思想』にふれて

高20回 平田喜久夫

僕が藤見さんの著書『般若心経の思想』に出会ったのは昨年行きつけになったばかりの喫茶店でした。その女主人から「うちの常連が出版した本」として手渡されたのです。「どれ」とばかりに目次を繰るや、「ドブラー効果と相対性理論」などという見出しに引きずり込まれ、昼休みだというのにすっかり読み耽ってしまいました。結局借りるはめになったのですが、読了後、僕はなぜかニーチェを連想していました。そのわけが理解できた頃、著者が先輩だと知らされ二重に驚いたのです。

まさに科学的な態度です。さらに、彼は現代日本の社会を「色即是空」の「色」の総和としての確に捉えてもいるのです。だから『般若心経の思想』は卓越した現代日本論とも読めるわけです。

ちなみに、藤見さんは「色」の概念を「人間の活動の中でかたちとして表に現れる営み」として「言動」と訳しています。また「空」は「初め何もないからの器の中で膨らんでいくもの」

ある観念と別のものではありえず、観念はとりもなおさず言葉や行為として文字どおり色に出る・・・(略) 藤見さんの論は展開していきま。

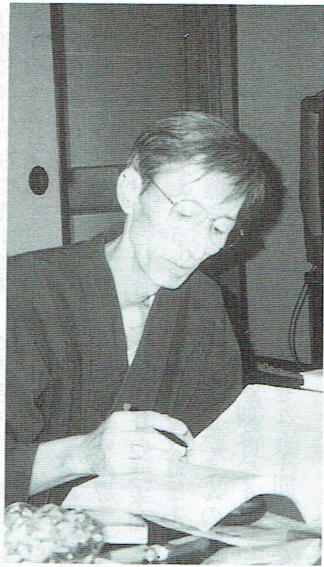
「教育とは情報を提供して、情報の応用を訓練する行為であり、情報を記憶した量によって生徒を序列づけることが現代の日本の教育である。これは観念の画一化が教育の目的となつていくからで、必然的に社会の画一化を招来する。もとより序列の原理とは弱い者の権益を侵害することも正当化している原理であり、そのような教育の結果として、弊害は最近あらゆる方面に噴出している」

なるほど、序列の原理を今の日本人のモラルと見做せば、子供たちの間のいじめも役人の不祥事も根は同じということになります。

する若い友への心遣い、信仰上の師への尊敬、亡き人となつた父と弟への悲しみ、関東大震災での囁きなどがつづられている。それは無垢で誠実な信仰者の歌であり、信仰がひたむきで自省心が激しいゆえに、痛まし

ろひをする
夜をこめて
祈る心に築きたる小さき墓になにを葬る
つぎに「をさなごを歌ふ」から
師と呼ばれおもはずかし
く鞭をとりしその日の清
さいませらんや
我ながら子らにはぢらふ
こと多くをりは身を
あやぶみしつ

「同窓会だより」の記事を読んで、先生のお人柄を知ったとき、間違いなく同じ人だと思った。(中略)
学校に電話をしたとき、『白萩の花』の一件は話した。学校図書館や同窓会館の資料室にないのなら送る約束をしている。どんな事がくるか分からないが、今



著者(高9回) 藤見紀雄さん

この冬、私は思いきって住職に訊ねました。「生花が絶えないのですか・・・」
「大勢いらつしやいます。名乗らないでしょうね。その方達から聞いています。桶馬先生の教えは随処作主、何十基もあるお墓と毎日お話をしますが、先生のところへ来るとピリッとしてます。先生は生きておられますね」住職は、うれしそうに答えました。

「人間は過渡であり、まだ目的を持っていない。今は人間が希望の芽となる目的を培う時である。まだそ

の土壌は十分に豊かだが、いつか貧しくなり、やがて一本の高い樹も生えなくなる。もはや人間は星を産まなくなると。自分を軽蔑することさえできない最も軽蔑すべき人間の時代がくる。人間は過渡であり、それは超克されなければならぬ

先述述べた読後感の一致は、ニーチェの言う「超人」と釈迦の唱える「覚者」が同じ色に見えたということなのでしょう。

随処作主
高14回 橋本洋子

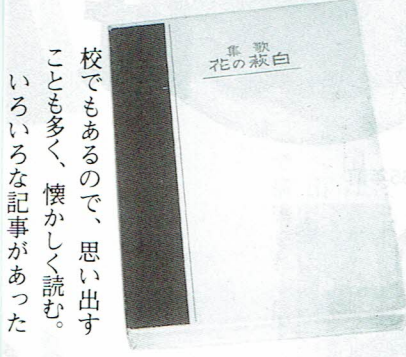
見性禅寺の前を通る度毎に、尾崎桶馬先生のお墓に参り続けて一年余り経った



ご希望の方は、
コードISBN4-7733-5173-X

平田喜久夫さんは、同人誌「未遂」に参加されています。編集長は、高15回鈴木智之さんです。短編小説や詩を発表する場が必要な方、是非ご一報を。
「未遂」事務局
〒438 磐田市白拍子451 鈴木智之 方

き方を考える



校でもあるので、思い出すことも多く、懐かしく読む。いろいろな記事があった

学校に長く勤めれば、校歌の作詞者の名前くらいは頭の隅に残る。同姓同名の人かと思いつながら、造本の魅力もあり、手にとりて見た。自序の末尾に「大正十三年九月 遠州見付の寓居にて著書」とある。やはり校歌の作詞者ではないか、そんな

「同窓会だより」の記事を読んで、先生のお人柄を知ったとき、間違いなく同じ人だと思った。(中略)
学校に電話をしたとき、『白萩の花』の一件は話した。学校図書館や同窓会館の資料室にないのなら送る約束をしている。どんな事がくるか分からないが、今



主ご夫妻が眠る見性寺の参道

あなたの街のあなたのマイバンク

静岡銀行
SHIZUOKA BANK

支店 町長 鶴 牧 孝 俊 (高21回) 山 支 店 製 丹 羽 武 (高22回)
支 店 長 大 津 善 敬 (高23回) 支 店 長 鈴 木 茂 (高23回)
支 店 長 原 田 融 (高24回) 支 店 長 青 島 正 之 (高24回)

応援します あなたの笑顔

Iwata Shinkin Bank 磐田信用金庫

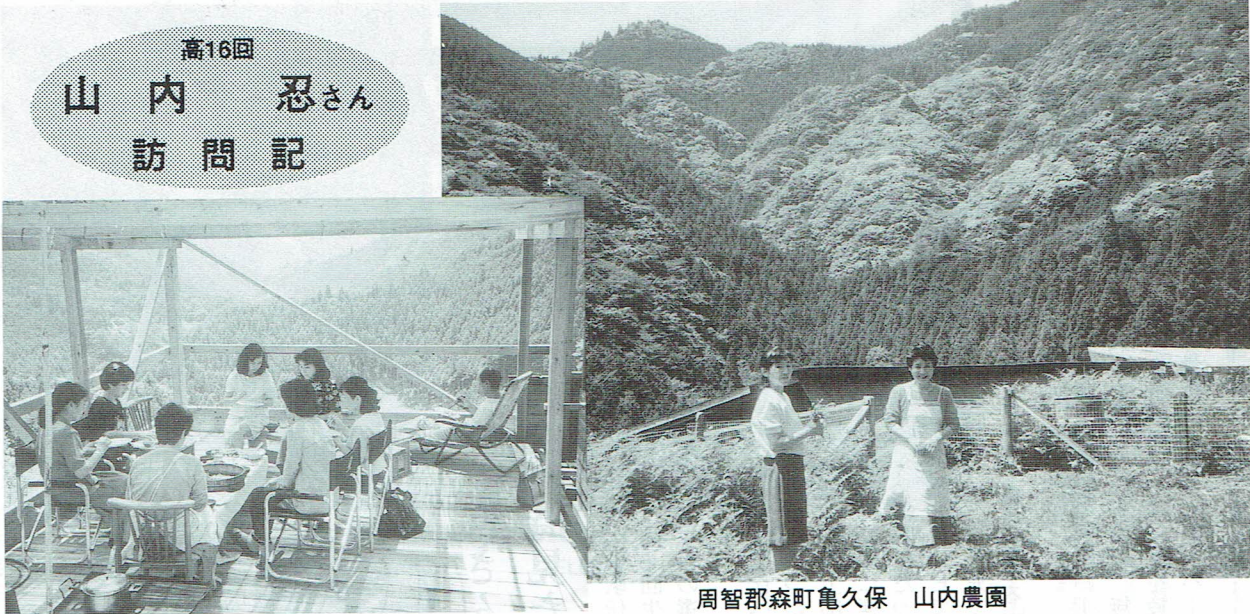
理 事 長 鈴 木 優 (高2回)
常 務 理 事 鈴 神 谷 忠 男 (高3回)

うちじゅうみんなの

浜松信用金庫

本 店 浜 松 市 元 城 町 114-8 ☎053(454)6141
磐 田 支 店 磐 田 市 二 之 宮 東 9-13 ☎0538(35)8311
磐 田 南 支 店 磐 田 市 上 岡 田 1023-1 ☎0538(33)0111

深呼吸 生



高16回
山内 忍さん
訪問記

周智郡森町亀久保 山内農園

緑に囲まれて —新時代のバイオニア—

新緑に輝く山々を眼下に眺めて、行き着いたところ、森町亀久保。にこやかに山

内征郎、忍さんご夫妻が出迎えて下さった。

三十代に夢みた生活を、四十代で実現させた。脱サラを経ての自給自足農業、百年近く経った廃屋を買い求め自ら補修し、魅えらせた。鶏、羊、山羊、自然農法で野菜を育てる。羊毛を刈り、草木染から手織をご夫妻で楽しんでいる。

「主人のあとについて来たら、私の知らない世界に出会った。今は、私が一番この生活を楽しんでいるのかもしれない」

忍さんのきらきら輝く瞳、澄んだ声は、まさしくこの地に相応しい。

「自然の恵みをいただきたい。ご恩を返したい。みなさんに、緑豊かなこの地を訪ねてきてもらって、リフレッシュしてもらいたい」そんな夢も未来に向かって描いている。

身近なところに、こんな別天地があったことにもびっくりした。自然に優しく、人にも優しい生活である。頼もしいご主人の実行力と、ご主人を支える優しい奥様の包容力があつたればこそ。今、新しい時代のバイオニアに見えた。

ご主人手造りのゲストハウスで昼食を御馳走になった。奥様手作りの山菜煮し、

が、そのなかに、校歌の作詞をなさった伊藤惣先生についての話があった。私が勤務している間に、先生のことをうかがったことはないのだが、とあることから、どんな方なのか是非知りた

な思いで買求めた。歌集は、序・目次等を除き全二〇二ページ、一ページに三首を割り付け、総数四八二首。そこには、若い信仰者の悩みと喜び、幼い教え子への愛、病気の友や、結婚

「みづからをうたふ 胸の扉」のうちから
まこと足らぬ報いのむちをつよくうけうなだる、子のひとりなりわれは争はぬ子となりしかどかなしみは己あさむくつく

の若きか、直前に身知る。どのない校歌の作詞者の若い日の歌を読む姿を、浮かべている。
(松平先生がエッセイとして発表された文章です。ご本は図書館にいただきました)



尾崎楠馬先

やわらかな地鶏のソテー、山羊乳を使ったイチゴゴムースのおいしかったこと！
心のこもったおもてなしに編集部一同、感謝の一日でした。
(通子)

れぬ視線を浴びちゃってね。非難と好奇心でしようね。アラブの人は、ラマダン(断食をする宗教的な儀式)があるでしょ。そのために下請けのアラブ人が午後

なると十分に力仕事が出来ないので、日本サイドの思惑ほど進まない。その板ばさみになっている主人の姿を見ているのはとても辛かった……

忍さんは、ご主人を「あなたバクね」ってよくからかうそつだ。
まさに夢みる人。ご夫妻の夢は、三人のお嬢さん達に受け継がれている。
長女は、初の親子二代青年海外協力隊員として注目され、現在医学への道を目指している。二女はオマーの日本大使館に勤務。三女もこの九月から、チリの日本大使館勤務が決まっている。



山内(旧姓村松) 忍さん

森の山に、大自然の息吹を全身に感じながら「人生の舞台は世界」を確かめ合いました。
(洋子)

素晴らしい経験をしたのは、十七歳の春。私は海を越えた。初めての海外旅行。初めてのホームステイ。十一泊十三日、いつも「たぐっちゃん」と呼ばれていた私は「KANAKO」と呼ばれた。「何でも挑戦してみたい!」と言った私に、ホストは、いろんなことに挑戦させてくれた。

はそれで楽しかった。日本が嫌いなわけじゃないけど、日本には大切な人がたくさんいるけど、私はもっとアメリカに居たかった。何が一番楽しかったの? って聞かれたら、私は二時間ぐらい黙っているかもしれない。全部が楽しかったことで、一つになんか絞

さんは、「別れじゃないから泣かないで」と言いながら、涙を流していた。弟のデリックも「また会おうね」って照れくさそうに言って、抱きしめてくれた。
毎日が、発見と驚きと喜びで、あつという間の十三日間だった。十七歳の春、私はなかなかできない、すばらしい経験をした。文化に出会い、人に出会い、すべてがこれからの自分に大きなヒントをもたらしてくれた。

最後にホスト、心配してくれた大切な人たちに感謝して、終わりにします。
素晴らしいときを、素晴らしい出会いを、素晴らしい経験をありがとう。
(マウンテンビュー高校 訪問記)

十七歳の春

南高3年 田口 佳奈子

だん良くなっていくのがなんだか照れくさかったけど、なんだかすこくうれしかった。バスの運転手が、紳士でいつも手を取ってくれた。バスの運転手だけじゃなくて、男の人びんも、紳士だった。ある人が、???に恋したなんていう誤解もあってそれ

れない。
たった少しのステイだったけど、私はホストが、ホストファミリーが大好きになった。本当の家族みたいだった。「これからはずっと家族だからね」と言ったお母さんの目に涙を見つけたとき、私は涙をこらえきれなかった。お父

ネジの総合メーカー
自動車用、特殊精密ネジ部品、建築用樹脂用締結部品、その他あらゆるファスナー類
株式会社 マルイチ
代表取締役 安間 信義 (高7回)
取締役 安間 浩彦 (高33回)
浜松市瓜内町540番地 TEL (053) 441-4684 (代)

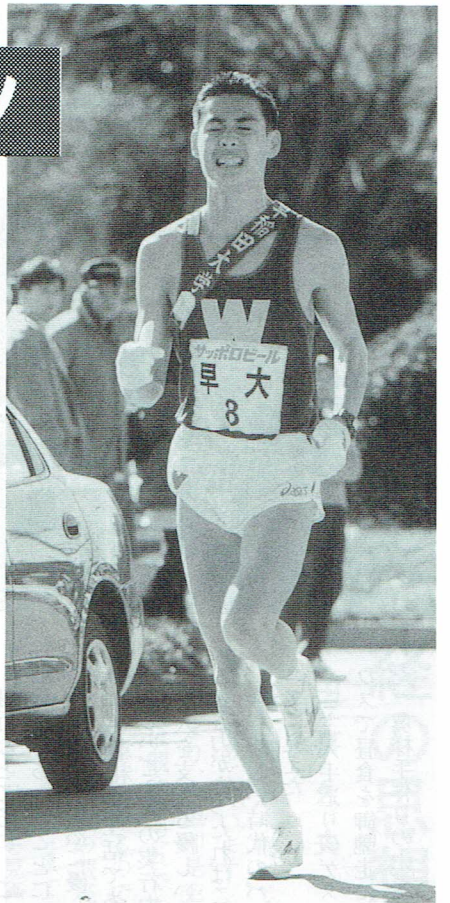
企画/デザイン/印刷/ホームページ
株式会社 大進堂
〒438 静岡県磐田市岩井2295
TEL (0538) 32-9165代 FAX 35-3720
代表取締役 鈴木康之(高6回) 専務取締役 鈴木功三(高12回)
鈴木 浩(高27回) 鈴木隆之(高34回) 大石正直(高38回)

総合建設業
価値あるものを、次代へ
株式会社 アキヤマ
静岡県磐田郡豊岡村下神増173-3(〒438-0126)
TEL (0539) 62-2300代 FAX (0539) 62-2283
代表取締役会長 秋山 錠介 (見中16回)
代表取締役社長 秋山 三郎 (高8回)



走りに懸けた男のロマン

若き同窓生の根性を探る



箱根路をひた走る村松大吾さん

〈高45回〉村松大吾さんを走らせたのは 高二の時見た箱根駅伝

新春恒例の箱根大学駅伝に昨年、今年と、高45回生の村松大吾さんが早大の選手として出場しました。

村松さんを、箱根駅伝へ向かわせる第一歩となったのは、高二の正月、陸上部の顧問、三枝宜男先生に連れられて見た箱根駅伝だった。高三の正月、テレビで早大優勝のシーンを見て「入学したら、箱根を走る」と決心、早大に入った。

二年生で念願のメンバー入りを果たせたものの、無理な練習が祟って左足を疲労骨折、それでもメンバー

に入りました。高校時代は中長距離をやる選手は同学年では堀内、大吾、三浦と3人しかおらず寂しい面もありましたが、絆は太かったと思いま

よく走っていた大吾 勉強も私のライバルでした

高45回 三浦真弘

平成5年3月卒業の三浦です。名古屋大学農学部を籍置き、森林の動態について勉強しています。中学時代から陸上競技をやっており、今も

仲間とともに

土肥高校 三枝宜男

彼は森町の自宅から自転車を通い、練習で走った距離を合わせると50kmを有に越えるような日もあった。

高2の正月に、大吾君と同期の堀内基充君・三浦真弘君の3名で箱根駅伝の見学に行った。レベルの高い試合を見て彼らの競技意識

等を高めることが目的である。大吾君とは早大入学時に、3年で補欠に4年で選手に

ということに対して何の危惧も抱かなかったという。四年生になった今年は、直前になってアキレス腱の調子を悪くしたが、「最後だから走りたい」、監督の「走らせたい」との思いが重なって走った。走れるかどうか迷った時、前年の山梨学院、神奈川大の途中棄権が頭をよぎり、たすきの重さを感じたという。

村松さんは、現在早大の大学院生として、半導体を研究中。もちろん毎日走ることは欠かさない。箱根という大きな目標を達成した今、新たな目標を模索中。

この後、三枝先生にお電話した時、「一旦目標を決めたら、ものすごい集中力で努力する生徒だった」と。(高45回)

なるうと目標を設定したが1年早く目標を達成してくれた。このことは本人の努力は当然のことであるが、

東京大で箱根駅伝を目指した、高校時代一年先輩の島田雅史君の真摯な姿や、全国各地で頑張っている同窓生との切磋琢磨が大きな励みになったからであろう。

大吾君が走った沿道には、島田君をはじめ多くの南高陸上部OBの応援する姿があった。

「警南同窓会」ホームページ 昨年8月開設

ホームページアドレスは <http://www.imilink.com/bannan/>

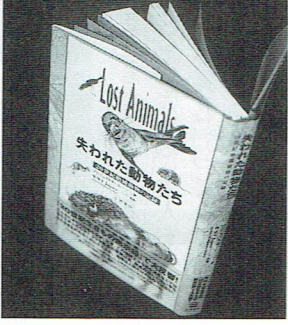
出版 新生の「広葉書林」 高22回 掛井孝之

雑誌やPR誌の編集プログラムを始めたのが我が社が出版したい本を出して、その成果が直接返ってくるという業態に魅力があったのも確かです

が、日々の仕事をいかにしたラストストックとして残せるかと思案した結果でもありました。書籍の企画を練る一方、

座の開設を取次各社に頼み出る日々が続く、なんと去年の四月に会社が発足。最初の出版「失われた動物たち」20世紀絶滅動物の記録は十一

月末となりました。NHK衛星放送で放映されていた「生きもの黙示録」という番組を単行本化したものです。これは二十世紀になって絶滅していった動物たちを百種類ほど紹介したドキュメンタリーで、制作はすべてイギリスで行なわれま



が、一部は取材原稿を翻訳家に依頼したりしたために、時間と経費が大いにかかり、編集をした私の責任と深く反省しています。そのぶん印刷は安く抑えようとマックを使ったDTPで制作したのですが、編集の仕事の範囲が広がって、これまた苦勞の連続。それでも印刷所から見本が届いたときには感激で、涙が：

出ませんでした。酒がうまくいったことを覚えていました。さて、問題は売れ行きです。毎日新聞や日経新聞など10種以上の新聞・雑誌にとり上げられたため好調な滑り出しで、すぐに重版がかかりました。しかし、吉凶は糾える縄のごとです。二冊目の『真・養生学』(謝心範著)が苦戦を強いられ、現在ちよつと気分は落ち込んでいます。この本は、気功や風水、陰陽五行など中国の健康法を分かりやすく解説した一種の健康本なのですが、多少まじめにすぎたようで、むずかしいという批判もあつたようです。残念。

五味調和 美味しい!直火炊き釜めし 各種定食・ご会合・ご宴会・弁当各種

和風レストラン 四季亭

代表取締役 木野武行 (高12回)

袋井市川井95 TEL(0538)43-0141 営/11:00~14:00 17:00~21:30 無休

贈り物に! 遠州名産

志そ巻・青しそ巻・味衣

製造元(株)松田屋本店 発売元(株)富士丸吉

磐田市富士見町 ☎0538(32)4158(代)

代表取締役 鈴木邦孔 (高10回)

木質床材

天龍プレパーク 株式会社

製造元 天龍木材株式会社 建材事業部

代表取締役社長 横井市郎 (高8回)

〒438-0207 静岡県磐田郡竜洋町宮本350

TEL <0538> 66-3135 (代)

FAX <0538> 66-4832

今年度の総会当選 次は高28回生、慰霊祭三番年次は高19回生です。

●陸上部の代表 平田真理さん (3年)

Q 伝統ある部活ですね。
A はい。偉大な先輩がたくさんいらっしゃいます。私も中学時代に憧れていた女子の先輩と同じグラウンドで走りたくて入部しました。
Q 800Mは身体的にも精神的にも大変な種目ですが、スピードと持久力の両方が要求されます。また、レースの「かけひき」が必要です。私は「ラスト勝負」ですが、スタートのタイミングがとてもむづかしい。
Q 東海大会ではある作戦を立てたそうですね。
A 400Mと800Mの両方に出席権を持っていましたので、種目を一つに絞って気持ちを集中させました。
Q 二年連続で全国大会出場を果たした要因は？
A 「行きたい！」という強い気持ち。そして、マイペースを維持したこと。
Q インターハイ独特の雰囲気ってありますか。
A テレビで見た選手が目の前にいて、高校生とは思えない迫力が伝わってきます。
Q 最後に、これから健康のために走ってみたいと考

東海大会でトップを走る真理さん



クラスメートと陽菜さん 一写真中央

●二年連続全国大会に出場

えているオジサン・オバサンへのアドバイス。
A 楽しく、無理せず「天気がよいかから外に出てみようか」という感じで。
Q 始めたきつかけは？
A 母の友人で空手をやっている人がいて、弟を入門させるために連れていった時私もついていったんです。その時お菓子をもらって
Q 始めにアップ、次に突きや蹴りのパート練習、最後に型と組みです。七時三十分から二時間ほどが練習時間ですが、八時三十分を過ぎると黒帯者の時間で内容の濃いものになります。
Q 残り半分の高校生活でやりたいことは何ですか。
A いい友達をたくさん作ること。空手については、今年インターハイでの入賞と国体出場、来年は、まず県で優勝、そして今年と同じ全国入賞・国体入賞です。

●目標はインターハイ入賞と国体

たのがうれしくて入門しました。
Q 練習は毎日ですか。
A 試合前二週間は毎日。普段は週に三〜四回です。火・水・木・土は袋井市内、他は豊岡の道場へ。
Q どんな内容ですか。
A 始めにアップ、次に突きや蹴りのパート練習、最後に型と組みです。七時三十分から二時間ほどが練習時間ですが、八時三十分を過ぎると黒帯者の時間で内容の濃いものになります。
Q 残り半分の高校生活でやりたいことは何ですか。
A いい友達をたくさん作ること。空手については、今年インターハイでの入賞と国体出場、来年は、まず県で優勝、そして今年と同じ全国入賞・国体入賞です。



●蔵書数29,982冊・開館(平日)午前10時~午後5時 TEL0538-32-7286

●母校図書館のご利用を卒業生ならどなたでも

母校の図書館は、南校舎四階の西端にあります。受付カウンターを通ると新聞・雑誌コーナーがあり、その隣は、書架に囲まれて学習机が並んでいます。放課後は、生徒達で一杯になるようです。卒業生

OB文庫

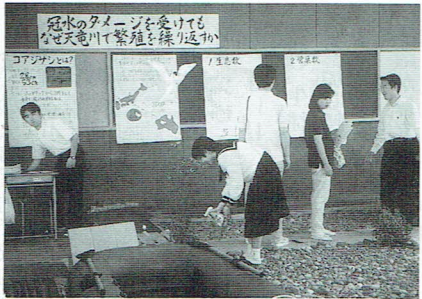
- 平成8年8月
平成9年7月までの寄贈分
〈著作及び寄贈〉
▼駆逐艦「野分」物語 佐藤 清著 (中13回)
▼冷戦下の中東戦争 大石悠二著 (高8回)
▼物語の織物ペローを読む 水野 尚著 (高25回)
▼遊と行 I・II 石川博敏著 (中4回)
▼戦塵のなかに 前澤豊次著 (中4回)

であれば、どなたでも利用できることでした。その場で、利用者カードを作っていました。事務の大場さんが対応して下さいます。OB文庫には、様々な分野の興味深い本が揃っていますので、是非お訪ね下さい。(大石・村松)

在校生にインタビュー 聞き手/松村

- 〈寄贈〉
寄贈者・前嶋 孟(高15回)
▼名句・名言の味わい方 かし方
杉山 孝男著 (高15回)
▼いい仕事をつくる段取りと手段 寺田 欣司著 (高15回)
▼寄贈者・掛井孝之(高22回)
▼失われた動物たち 掛井 孝之・編集・発行

はぐま祭のひとこま



- 4月25日 中学1回~7回 評議員会
4月27日 磐田支部総会
5月17日 会計監査
5月25日 関西支部総会
6月 8日 役員会・慰霊祭・総会当番年次との打合せ
6月13日 卒業50周年記念事業(中学21回生 母校に図書費寄贈)
6月29日 評議員会
7月23日 役員会
8月 4日 役員会
8月18日 小田原先生顕彰碑除幕式 慰霊祭(高校18回生担当) 第70回同窓会総会(高校27回生担当)
8月30日 役員会
9月13日 顧問会
9月28日 臨時評議員会
10月 2日 静岡支部総会
10月18日 役員会

平成8年度会務報告

- 10月26日 総会当番年次引継会議
11月 9日 関東支部総会
12月20日 同窓協議会議員と本部役員との懇談会 平成9年
2月 1日 「南高の未来を語る会」第1回会合
2月16日 豊田支部総会
2月28日 高校49回生同窓会入会式
3月 1日 高校49回生卒業式

平成9年度各種当番年次

- 卒業10周年 高校38回生(新年次委員選出)
卒業20周年 高校28回生(総会担当)
卒業30周年 高校19回生(慰霊祭担当)
卒業40周年 高校 9回生(同窓会資金援助)
卒業50周年 本年は該当年次なし(見中22回生は高校1回生と共に来年行う。)

はるばるはるの 小林建設株式会社

代表取締役 小林 彰 (高22回)
静岡県周智郡春野町気田901の4
☎ 0539-89-0123

あなたの宅地を造成します!

総合建設業 株式会社 堀内土木

磐田市向笠竹之内273番地の1
TEL0538-38-3231
FAX0538-38-3239
堀内 豊(高20回) 堀内昌文(高22回)

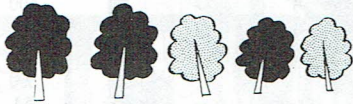
Wedding Costume LAVIEN ROSE ラビエンローズ

代表取締役 矢崎 昇(高19回)
浜松佐鳴台/浜松市佐鳴台プライダルタウン TEL.053-4490212 (代)
掛川新幹線駅前/掛川市南1-5-4 TEL.0537-22-0121 (代)

2年間の大学合格状況

(数字は過年度卒を含む合格者延べ数)

国公立大	8年	9年	私立大	8年	9年
北海道	10	4	青山学院	12	4
秋田	1		亜細亜	6	1
福島		2	学習院	3	3
東北	6	7	慶応義塾	20	16
山形	2	1	国学院	5	4
茨城	4	1	国士館	3	2
宇都宮	1		駒沢	17	9
筑波	4	1	芝浦工業	4	19
千葉	3	8	上智	2	3
埼玉	4	3	成蹊	7	6
お茶の水女子	2	2	成城	6	3
東京	7		専修	15	13
東京外語	2		大東文化	3	
東京学芸	1	4	拓殖	5	1
東京工業	2	1	中央	15	23
一橋	1	5	津田塾	6	4
横浜国立	14	9	帝京	6	3
金沢	6	7	東海	6	9
山梨医科		1	東京経済	2	1
山梨	4	7	東京女子	1	4
信州	8	5	東京電機	1	
新潟	1	1	東京農業	9	5
静岡	12	9	東京理科	30	27
人理	9	15	東洋	12	8
農工	5	3	日本	41	31
農大	2	3	日本女子	1	2
情	16	12	法政	15	15
濱松医科	3		武蔵工業	6	12
医大	3		明治	22	19
岐大	3		明治学院	5	6
愛知	1		立教	9	6
滋賀	3		早稲田	18	26
京都	1		神奈川	25	19
名古屋	14	10	関東学院	8	5
三重	4	2	静岡理工	6	1
滋賀	3	1	常葉学園	9	7
京都	5	5	常葉浜松	1	4
大阪	6	6	愛知	27	22
大阪外語	2		愛知学院	17	16
神戸	2	1	愛知工業	8	11
奈良女子	2		中京	16	13
奈良	1	1	名古屋女子	3	4
和歌山	1	1	南山	2	9
広島	4	5	日本福祉	9	4
鳥取	1		名城	23	18
九州	1	1	京都外国語	2	3
九州芸工	1	1	京都産業	11	12
高崎	2	2	京都女子	3	5
都立	2	1	同志社	14	18
都立	2	2	立命館	42	41
静大	3	2	竜谷	27	13
静大	6	2	関西	33	32
横大	2	2	近畿	15	25
横大	4	2	関西外語	3	2
横大	4	2	摂南	7	4
横大	4	2	関西学院	7	11
名古屋	1	1	その他私立大	148	157
大阪	1	2	私立大学合計	780	741
北九州	1	1	短期大学	8年	9年
その他	2	10	国立短期大計	3	5
国公立大合計	211	189	私立短期大計	7	13



平成9年度同窓会財政収支予算内訳書

●収入 平成9年4月1日～10年3月31日

項目	金額	備考
同窓会入会金	3,360,000	平成9年3月卒業生8,000×420
預金利息・配当金	249,625	定期預金・普通預金利息
寄付金	200,000	卒業40周年寄付(高9回生)
雑収入	800,000	同窓会報広告代、名簿会計繰入
前年度繰越金	4,950,375	
前年度前受金振替	▲3,360,000	
合計	6,200,000	

●支出

項目	金額	備考
会務費	2,150,000	
会議費	300,000	役員会・評議員会会議費
総会・慰霊祭費	400,000	同窓会総会・慰霊祭費等
支部総会・年次運営費	950,000	支部総会祝儀・10年会補助等
慶弔費	300,000	転退職職員餞別・弔電等
事務費	150,000	通信費・事務費等
事務局費	50,000	人件費・交通費等
事業費	2,900,000	
はぐま学生会助成費	100,000	大学在学生の会への補助
卒業記念品費	250,000	校章入り印鑑
会報発行費	2,300,000	同窓会報編集・印刷・郵送費
教育振興費	100,000	東海大会出場選手激励金
名簿関係費	100,000	卒業生氏名の名簿入力費
諸費	50,000	
積立金支出	500,000	
別途積立金会計へ	500,000	終身会費積立金
予備費	650,000	
予備費	650,000	
合計	6,200,000	

平成8年度同窓会財政収支内訳書

●収入 平成8年4月1日～9年3月31日

項目	金額	備考
同窓会入会金	3,328,000	平成8年3月卒業生8,000×416
預金利息・配当金	263,374	定期預金・普通預金利息
寄付金	200,000	卒業40周年記念寄付金(高8回生)
雑収入	1,136,000	同窓会報広告代、名簿会計繰入等
繰越金	1,412,932	
卒業生前受金	3,360,000	平成9年3月卒業生8,000×420
合計	9,700,306	

●別途積立金会計

1. 一般会計の定期預金 28,670,000
2. 終身会費等の積立金 25,923,314
3. 磐田信用金庫出資金 1,000,000
4. 諸事業用予備金 822,450

合計 56,415,764

●支出

項目	金額	備考
会務費	1,801,773	
会議費	224,291	役員会・評議員会会議費
総会・慰霊祭費	368,422	同窓会総会・慰霊祭費等
支部総会・年次運営費	873,640	支部総会祝儀・10年会補助等
慶弔費	189,037	転退職職員餞別・弔電等
事務費	146,383	通信費・事務費等
事務局費	0	
事業費	2,448,158	
はぐま学生会助成費	100,000	大学在学生の会への補助
卒業記念品費	202,137	校章入り文鎮
会報発行費	1,989,994	同窓会報編集・印刷・郵送費
教育振興費	94,200	東海大会出場選手激励金
名簿関係費	61,827	卒業生氏名の名簿入力費
諸費	0	
積立金支出	500,000	
別途積立金会計へ	500,000	終身会費積立金
予備費	0	
予備費	0	
繰越金	4,950,375	
合計	9,700,306	

平成9年度 同窓会役員

第17代会長	江間金作	高5	副会長	山本賢	高16
副会長	鈴木源市	高6	副会長	村田教子	高18
副会長	梅葉修司	高8	会計監査	鈴木茂徳	高9
副会長	大橋忍	高11	会計監査	石川大造	高12
副会長	橋本洋子	高14			

平成9年度 同窓会校内幹事

中村修	体育講師	高5	大沢健一	数学	高27
後藤澄夫	地公	高8	鈴木真有美	書道講師	高27
山本達男	地公	高8	加藤定	英語	高29
安達敬子	体育	高11	沢井智ひろ	養護	高31
大場駿二	理科	高11	平井孝治	国語	高32
兼子正枝	理科	高13	松下和弘	地公	高33
鈴木勝彦	体育	高18	駒形一路	国語	高34
鈴木孝雄	理科	高21	鈴木祥充	体育	高34
笹川裕之	数学	高22	野村賢一	英語	高34
松村典子	国語	高23	熊谷ちえみ	英語	高41
田中光夫	地公	高23	鬼石勇樹	地公講師	高42
吉崎久子	国語	高25			

事務局から

今春の人事異動で校内幹事の長谷川寿一先生が転出され、笹川裕之(高22回)・田中光夫(高23回)両先生が母校に赴任されました。学校行事では第三回マウンテンビュー高校訪問が3/20(4/1)の日程で行われ、生徒30名引率者6名が参加し無事帰国しました。生徒の部活動では女子の活躍が目立ちます。小田原先生の顕彰碑建立は、諸先輩の思い出を風化させないため後輩に形を残したことに意義があると思

います。時あたかも第一回生が卒業して七〇周年です。この一年間に萩野義次、大竹節二両元同窓会長が逝去されました。他の同窓生・客員の物故者と合せて冥福を祈ります。最近プライバシーの保護が叫ばれていますが、わが同窓会名簿が営利目的等のために利用されないように取扱いには充分ご留意下さい。特に大学在学中は下宿先が載せてありませんで、家庭から聞き出そうとする動きがあります。ご注意下さい。また例年のことではあります。住所・勤

編集後記

母校創立者、尾崎橋馬先生の同窓会誌創刊号に寄せた想いに「導きし者も導かれし者も、新たに手と手を取りかわし、互いに鼓舞し、望みと光とに満ちた行く手の旅へと一歩一歩確実に、且つ果てしなく向上の一路を辿らねばなるまい」とありました。在校生が、先生の遺産である尾崎教育振興基金の意思をしっかりと受け継いでいるのを目のあたりにし、改めて母校の伝統と校風に自信と誇りを感じました。尾崎校長と小田原教頭の名「コンビ」と称される土佐つぼと薩摩つぼ。両先生の記念碑が対をなしていることに大きな意義を感じます。(注)

- 山本達男 梅葉 修司
- 橋本洋子 橋本 迪子
- 村田教子 大石 昭子
- 小熊厚子 村松あきあ
- 明神敬子 鈴木富子
- 松村典子 吉崎 久子

中野会計事務所
株式会社 アイエムアイ

静岡県磐田市中泉1214番地の16
TEL.0538-35-8205
URLhttp://www.imilink.com/

総合建設業

株式会社 米田組

代表取締役 米田 忠弘 (高26回)

本社/〒438 静岡県磐田市中泉2480番地の2
TEL (0538) 32-5054代 FAX (0538) 32-5486

有限会社 **枅形**

栗倉浩二 (高23回)

〒438 静岡県磐田郡豊田町小立野330
TEL (0538) 35-4344